

【会議議事録】

会議名	第2回港区基本計画策定に関する支援業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	令和2年1月28日（火）19時00分から
開催場所	区役所5階512会議室
委員	出席者 5名 植田委員長、浦田副委員長、岡本委員、桑田委員、冨田委員
事務局	企画経営部企画課長、企画担当
会議次第	1 開会 2 第一次選考結果について 3 第二次選考について 4 閉会
配付資料	(席上配布資料) 資料1 港区基本計画策定に関する支援業務委託事業候補者選考第一次審査集計結果 資料2 第3回選考委員会進行スケジュール（案） 資料3 港区基本計画策定に関する支援業務委託プロポーザル第二次審査の実施に関する留意事項（案） 資料4 第二次審査採点基準表（案） 資料5 第1回港区基本計画策定に関する支援業務委託事業候補者選考委員会会議議事録（案） 参考資料1 港区基本計画策定に関する支援業務委託事業候補者募集要項（各様式を含む）

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
	<p>1 開会</p>
	<p>2 第一次選考結果について</p>
	<p>(事務局説明)</p>
委員長	<p>審査に当たり評価したポイントなど講評をお願いします。</p>
A委員	<p>A事業者については、港区の業務を受注した実績が多くあり、港区のことを良く知っている一方で、もう少し新しい提案があっても良いと感じました。ある程度継続性もあった方が良いとの理解をしますが、港区らしさが見えない印象を受けました。SDGsについては取り入れないほうが良いと強調しているように感じましたが、時代を考えるとその視点も入れる必要があると思います。レイアウトの提案は面白いと感じましたが、本当にうまくいくのかという疑問もあります。</p>
	<p>B事業者については、スタッフの連携が取れている点や政策マネジメントシートの活用、SDGsの取組に関する提案を評価しました。</p>
	<p>C事業者については、自社の所有する研究機関と連携を取れる点が他社にない特徴で高く評価しました。バックアップ体制も充実していることが伺えます。記述の簡素化の提案がありますが、適切に内容を伝えられるか難しい面もあると感じます。SDGsは実績以上の提案がなかったため、他の自治体の焼き直しとなるのはもったいないと感じました。</p>
B委員	<p>A事業者については、対応部署の一元化は実効性や実現性を高める一方で、縦割りの対応を進めてしまう恐れもあるため、高い点でも低い点でもない評価としました。</p>
	<p>B事業者については、バランスがとれている、標準的、平均的な印象を受けました。</p>
	<p>C事業者については、SDGsの政策への落とし込みのノウハウや経験を有しており、港区のオリジナリティを出してほしいと伝えながら取り組むことができると感じました。SDGsの提案ではC事業者が一步進んでいると思いました。</p>
C委員	<p>A事業者については、区の仕事をよく知っていることが分かる一方、実施体制については社員35人中9人の配置を年間通してできるのか、また、実務経験年数11年の主任担当技術者が取りまとめられるのか疑問があります。現行計画の課題については目新しいものがなく現実的な提案しかないと感じました。区政を取り巻く現状と課題については整理がされていません。SDGsについては否定して実務指標が良いとされていたため低い点数としました。</p>
	<p>B事業者については、バックアップ体制が具体的に分かりません。課題については、基本計画と実施計画の分離、毎年度のローリング、弾力的な見直し、重点戦略など、新しい提案を評価しています。一方で、区政を取り巻く環境については高齢者への対応や国の不透明な税制についてしか記載がなく、広い視点が必要と感じました。</p>
	<p>C事業者については、様々な提案がされており経験があると感じました。統括責任者以外の担当者の経験年数が短くスキルがあるか疑問があります。区政を取り巻く環境は色々な分野から現状分析や将来推計も踏まえて整理できていました。他の自治体の事例も踏まえて改善の提案があった点を評価しました。SDGsも具体的に2パターン提案がされており、職員の研修も面白いと感じました。そのため、C事業者に一番</p>

D委員	<p>高い点数をつけました。</p> <p>A事業者については、区の業務の実績があるにもかかわらず提案のレベルが低く、現状と課題も一般論にとどまっており、意欲が感じられませんでした。業務実施体制は縦割りが懸念されます。現行計画を少し改善した程度の提案となっており、令和の新しい基本計画をつくることが期待できません。</p> <p>B事業者については、各担当が総合計画の経験があること、緊急時に増員が期待できること、現行計画の課題について多角的に分析され具体的な改善策が示されている点が評価できます。SDGsを体系化することの効果は疑問があります。総評として港区ならではの課題を踏まえた計画を作れるか心配が残ります。</p> <p>C事業者については、計画策定の実績があり安定的な計画ができると思います。区の統計データを引用しており定量的な分かりやすい計画策定が期待できます。SDGsは他の自治体を良く分析し効果的な反映が期待できることを評価しました。斬新な提案ではありませんが、分析能力が高く根拠に基づく計画策定を期待できます。</p>
E委員	<p>A事業者については、業務実績があり、提案内容に斬新さが多くないもののオーソドックスにまとめられています。人員配置は人を揃えている点を評価しました。</p> <p>B事業者については、他の自治体の実績もあり、提案内容も分かりやすい点を評価しました。課題指標と成果指標については他の事例を提示すべきと感じました。</p> <p>C事業者については、実施体制でベテランと若手が配置されていますが、中堅がいないと業務が円滑に進まないと思います。提案はコンパクトにまとまっていますが、内容にもっとボリュームがあっても良かったと思います。</p>
委員長	<p>それでは、点数にばらつきがある点を確認します。C事業者の業務実施体制の評価に点差があります。また、合計点では全体的にA事業者の評価が低い中で、一部の委員から高い評価がされています。いかがでしょうか。</p>
E委員	<p>A事業者については実績を高く評価し、C事業者については人数と経験のバランスが悪い点を低く評価しました。</p>
A委員	<p>C事業者については、研究支援センターやコンプライアンス室があり、ノウハウを共有できるバックアップ体制があることから、少ない人数でも運営できると考えました。</p>
D委員	<p>1本の計画づくりを大人数で分担して作業するものでもないのに、人数が多ければ良いというわけでもないと思います。1年間を通しての業務であり金額も限られているので、担当が入れ代わり立ち代わりで代わることも懸念されます。</p>
A委員	<p>A事業者は分野ごとに担当を分けていますが、必ずしもきれいに分担を整理することは難しいのではないのでしょうか。</p>
E委員	<p>各事業者の見積書の人員の単価が違う点が気になります。</p>
B委員	<p>見積書の内訳は積み上げ方によっていかようにでも調整できるため、実態はヒアリングを通して確認する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>A事業者は人数が多いので、責任も含めてどのように全体をコントロールしていくのか、実際は人数を絞った体制にするのではないのでしょうか。C事業者については、人数が少ないですが、バックアップ体制が整っているのになんとか運営できるのではないかと思います。</p> <p>SDGsについては、C事業者は反映パターンと枠組みを具体的に整理しているので、しっかり理解して計画の内容へ反映できると考えます。</p>
D委員	<p>C事業者について、私も同意見で評価をしています。</p>

委員長	<p>それでは、意見交換を踏まえて採点表を修正する委員は、事務局に採点基準表を提出してください。事務局は、再集計をお願いします。</p> <p>(採点基準表を再集計)</p>
委員長	<p>事務局から最終結果の説明をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
委員長	<p>それでは、一次審査の評価点数については、これで決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(A事業者 641点、B事業者 706点、C事業者 763点)</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>集計の結果、一次審査の順位は、1位 C事業者、2位 B事業者、3位 A事業者となりました。一次審査通過事業者ですが、選考方針では「3者程度」としておりますが、何者を一次選考通過とするか決定したいと思います。</p>
D委員	<p>各事業者は最低基準点である60点以上となっていますので、3者を通過として良いと思います。</p>
委員長	<p>それでは、3者全てを一次審査通過とし二次選考に進めるということではいかがでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>それでは、二次選考に進むのはA事業者、B事業者、C事業者の3者とします。</p> <p>3 第二次選考について</p> <p>(事務局説明)</p>
委員長	<p>第二次審査のプレゼンテーション、ヒアリングの時間、第二次審査採点基準表については、第1回選考委員会の決定のとおりでよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>質疑応答の際に、全事業者への共通質問事項を設けるかどうかについて検討したいと思います。ご意見ををお願いします。</p>
E委員	<p>今日の議論を踏まえると、実施体制の点について確認をしたほうが良いと思います。A事業者については、人数が多いので全体の調整をどのようにするのか、C事業者については、人数が少なく若手が多いがどのように運営するのか確認が必要です。</p> <p>SDGsの具体的な内容の確認については当日のヒアリングの状況をみながら質問することが望ましいと考えます。</p>
C委員	<p>B事業者については、主任担当者2名は具体的にどのような人を配置するのか確認する必要があります。</p>
委員長	<p>共通質問については、実施体制について聞くこととしますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>それでは、以上で予定されていた議題は終了しました。</p> <p>4 閉会</p>